

3. 北関東（地域別調査機関：（財）日本経済研究所）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている やや良く なっている	-	-	-
		商店街（代表者）	お客様の様子	・毎年、商店街でイベントを開催しているが、客は景品があると消費をする傾向が見受けられる。
		乗用車販売店（販売担当）	販売量の動き	・紅葉時期で、周辺の観光地の景気が良いので、新車は従来通り売れていないが、中古車の販売量に関しては、この3か月は右肩上がりです。
		その他専門店 [ガソリンスタンド]（営業担当）	販売量の動き	・灯油、重油など暖房関連の燃料等が増販体制に入り、やや良くなっている。
		スナック（経営者）	来客数の動き	・小人数のフリー客は低調であるが、宴会の動きが比較的良く、売上が伸びてきている。無料配布の飲食店情報誌に出した広告が当たり、新規顧客の取り込みも順調である。忘年会の予約もかなり埋まってきている。
		通信会社（社員）	販売量の動き	・11月も新規加入数はあまり伸びていないが、月間目標は何とか達成できそうである。第3世代携帯電話に関しては、好転の兆しがみえ始めている。
	住宅販売会社（経営者）	来客数の動き	・モデルハウスへの来場や発売前の問い合わせが、前月比で15%増加している。	
	変わらない	商店街（代表者）	単価の動き	・農協祭のようなイベントでも、売れるのは低単価品ばかりで、販売量も思うように伸びない。財布のひもは堅い。
		一般小売店 [金物]（経営者）	販売量の動き	・建築関係の仕事は減少傾向にあるが、下水道工事の再開で、多少動きが出ており、全体としては変わらない。
		百貨店（販売促進担当）	販売量の動き	・11月は前年より気温が低く、冬物の動きが活発である。催事や招待会などのしかけて、前年並みの売上を何とか確保している。
		スーパー（経営企画担当）	来客数の動き	・対前年比で、食肉部門が大きく伸びている。働く主婦の増加により惣菜の売行きが伸び、全体の売上は前年を上回って、好調に推移している。
		コンビニ（経営者）	それ以外	・売上、来客数ともに前年を4%上回っているが、客単価は13円ほど回復していない。現在実施しているキャンペーンの効果もあるため、相殺してほぼ横ばいである。
		コンビニ（経営者）	お客様の様子	・CMで流しているおでんやおにぎりが好調なため、何とか現状を維持している。
		コンビニ（店長）	競争相手の様子	・近隣のスーパーが、当店の半値で年賀状の印刷を引き受けるというチラシを出し、売上が大幅に減少しており、厳しい状況は変わらない。
		衣料品専門店（店長）	単価の動き	・買上客数は10%増加したが、客単価が低下しており、売上の伸びは変わっていない。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・新型車が発売され、来客数は微増となったが、販売台数は増加していない。
		その他専門店 [携帯電話]（店長）	単価の動き	・発売されて間もない携帯電話が0円で販売され、競争が激しい。
		タクシー運転手	お客様の様子	・無賃乗車が増えている。逃げられたり、つけと行って、いつまでも払わない事件が仲間内で目立つようになってきているので、気を付けている。
		タクシー運転手	来客数の動き	・県の職員の残業が減少しており、大手電機メーカーの事業所閉鎖も決定し、夜の繁華街には客がいない。売上は伸びていない。
		観光名所（職員）	お客様の様子	・土日、祭日の観光客の入り込みは例年並みであるが、平日の入り込みは少ない。ホテル、レストランについても、客は格安のところを求めている。節約ムードが一段と強まっている。
遊園地（職員）		来客数の動き	・例年よりも早い冬の到来により、ファミリー客の動きが悪い。	
競輪場（職員）	競争相手の様子	・会場だけでなく、今まで好調であった競輪場でも、徐々に売上が減少してきている。		

やや悪くなっている	商店街（代表者）	来客数の動き	・今年は、寒さが早く到来したため、冬物衣料に期待していたが、動きが悪い。このままでは、冬物衣料が出るか分からない状況である。
	商店街（代表者）	来客数の動き	・客は、コーヒー1杯を飲む余裕もなくなってきている。
	一般小売店〔精肉〕（経営者）	お客様の様子	・この数か月の間、仕入れ単価が低下しており、売値を下げているが、販売量は増加していない。皆買い控えている。
	一般小売店〔金物〕（経営者）	お客様の様子	・最近、客からの値段の問い合わせが多くなっている。価格に非常に敏感になってきている。
	百貨店（売場主任）	来客数の動き	・寒くなった11月前半は、来客数が増加し、コートの動きが非常に良かったが、暖かい日が続いている後半は、催事場でコートなどを求める客は少ない。
	百貨店（販売促進担当）	お客様の様子	・大型企画、歳暮、ギフト早期受注の強化で、前年並みの売上は確保しているが、ギフトの販売量、顧客の購買をみると、景気は依然として悪くなっている。
	スーパー（副店長）	単価の動き	・青果については、相場高のため、単価はアップしているが、その他の商品では、一律に単価が低下している。売上を確保するのが、とても難しくなっている。
	コンビニ（経営者）	単価の動き	・例年、年末に近付くと来客数、買上点数がかなり良くなるが、11月末になってもやや悪い状況である。外で働いている人の来店が少ないのは、仕事がないためである。
	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・以前はイベントをかけると増加した来客数が、今はイベントを打っても減少する。
	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・呉服展を開催したが、成績は散々たるものである。婦人服も、正規価格品では、来客数、買上点数ともに3割程度減少し、レザーコート、ジャケットの割引セールで、ようやく売上を確保している。全体の売上は2桁減少している。
	衣料品専門店（統括）	お客様の様子	・年末年始の商品注文がある月であるが、例年に比べ、年始の挨拶用タオルの発注が少ない。
	その他専門店〔携帯電話〕（従業員）	販売量の動き	・雪国という土地柄から、消費需要が冬支度の暖房器具などに移行している。ボーナス前ということもあり、販売数が落ち込んでいる。
	観光型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・忘年会の予約が、前年よりも大分減少している。
	都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・婚礼以外の来客数が低迷している。対前年比での減少幅は、宿泊で6%、宴会、会議で8%、レストランが15~20%となっており、集宴会の客単価も500円程度低下している。
ゴルフ場（支配人）	お客様の様子	・秋のゴルフシーズンで、11月はコンペも多かったが、値引き交渉が非常に強い。ゴルフ業界は、大型倒産や他社への売却などにより、沈滞ムードである。	
設計事務所（所長）	来客数の動き	・年末にかけての受注がなく、かなり深刻な状況が続いている。	
設計事務所（所長）	お客様の様子	・受注量も減少し、設計の単価も安くなっている。	
悪くなっている	乗用車販売店（販売担当）	来客数の動き	・先日開催した年2回の大展示会では、来客数がめっきり減り、車を欲しいという人はほとんどいない。
	スナック（経営者）	お客様の様子	・客が居酒屋志向になっており、安い単価で飲み放題、食べ放題を要求している。
	都市型ホテル（スタッフ）	単価の動き	・宿泊者数が少ないので、1人でも多くの客を確保するために、ホテル同士が価格競争で首を締め合っている。宿泊、宴会の料金が非常に悪くなっている。
	都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・宿泊客数が月5~7百名の減少となっている上に、単価も安いものから売れていく状況にある。月の売上が1千万円近くも落ち込んでおり、非常に悪くなっている。
	タクシー運転手	それ以外	・朝7時から夕方6時まで1日営業を行って、10回前後しか稼働がない。11月は、今年で一番売上が少ない。
	美容室（経営者）	来客数の動き	・これまで、1月半毎に来店していた客が、2か月強の来店サイクルに変わっている。

		住宅販売会社 (経営者)	お客様の様子	・廃業や倒産をする零細企業の話が目立ってきている。事務所系テナントの引き合いはなく、あっても賃料の大幅値引きを要請する話である。ラーメン、うどんを中心とした外食産業の出店引き合いでは、活発な動きがみられる。
		住宅販売会社 (経営者)	単価の動き	・土地単価も、毎月確実に下がりがつつある。売らねばならないが、条件の悪いところはいくら値を下げてても売れない。不良在庫をさばけず、困っている業者は多い。
企業 動向 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	窯業・土石製品 製造業(総務担 当)	受注量や販売量 の動き	・値引き合戦にはなっているが、受注量や販売量に多少の動きがみられる。
		電気機械器具製 造業(経営者)	受注量や販売量 の動き	・8月には、1千万円前後の売上が4百万円まで落ちるほど悪かったが、ここに来て、受注量が前年同期並みに戻ってきている。
		司法書士	取引先の様子	・法人が将来の設備投資を見越して、土地を先行取得するケースが出てきている。
	変わらない	金属製品製造業 (経営者)	取引先の様子	・国と東京都の条例によるNOX、PM規制の関係で、トラックの代替需要を見越してメーカーが増産に踏み切り、今後3月までは、特装車の生産が3~5割増加する予定である。
		建設業(経営 者)	受注量や販売量 の動き	・受注量は10月と比べて減少しており、悪い状況は変わらない。
		金融業(経営企 画担当)	取引先の様子	・小売業の一部が、売上不振や売掛金の回収状況悪化により、資金繰りに苦しみ、小口定期預金を取り崩すケースがみられる。
		新聞販売店[広 告](総務担 当)	取引先の様子	・スーパーでは、チラシの入る日は来客数が多く、相応の売上があるが、普段は閑古鳥が鳴いている状態で、大変厳しいと聞いている。百貨店の話では、企業からの歳暮発注は縮小傾向にあり、中元と比べても1割近くが取り止めているとのことである。
	やや悪くなっている	食料品製造業 (営業統括)	受注量や販売量 の動き	・期待したボジョレーヌーボーも、顕著な伸びがみられず、業界全体で伸び悩みが続いている。
		輸送用機械器具 製造業(総務担 当)	受注量や販売量 の動き	・受注関係は、対前年比12%、前月比で約13%の減少となっている。3か月インフオメーションでも、対前年比で20%程度のマイナス状況が続くので、やや悪くなっている。
その他製造業 [宝石・貴金 属](経営者)		受注量や販売量 の動き	・展示会の売上はまずまずだが、店頭での販売は依然として苦戦している。株価の低迷から、高額品の売行きが鈍く、クリスマスセール用の需要はあるが、低価格品中心となっている。	
金融業(融資担 当)		取引先の様子	・取引先の清掃会社では、契約更改の際に、単価の切り詰めや契約内容の一部削減により、受注価格が抑えられている。その傾向は、今後更に強くなっていく。	
広告代理店(営 業担当)		取引先の様子	・広告掲載料金の支払い遅延が増加している。以前は電話で督促すれば、数日後に入金する会社が8割であったが、現在は7割に低下している。今までスムーズに入金していた取引先からも遅延の申し入れがあり、取引に慎重にならざるを得ない。少しでも会社に現金を残したいのは理解できるが、簡単に入金日を過ごすことは、企業モラルの低下以上に、資金繰りに苦しむ状況がつかがえる。	
その他サービ ス[放送](営 業担当)		受注量や販売量 の動き	・広告業界、放送業界間の受注競争が激化している。値引き競争も加わり、販売量は減少傾向となっている。新規のスポットコマーシャルは期間も短く、小口化している。特に、イベント受注の落ち込みが激しい。	
悪くなっている	輸送用機械器具 製造業(経営 者)	受注価格や販売 価格の動き	・受注量は見積より少なく、販売量も減少し、受注単価も非常に落ちているので、良いことはない。	
	建設業(総務担 当)	受注量や販売量 の動き	・公共工事が発注されたが、前年と比べ金額が少なく、年間売上高は大幅に減少する。	
	経営コンサル タント	それ以外	・消費の担い手である人が街中から少なくなり、工業団地や流通センターなどに、物の動く気配がなくなっている。	

		その他サービス業 [情報サービス] (経営者)	取引先の様子	・取引先の中小企業の業績が急激に悪化しており、情報化投資の余裕はない。銀行は貸し渋りどころではなく、貸付金の回収に動いているので、企業倒産は更に増加するおそれがある。
雇用 関連	良く なっている			
	やや良く なっている	人材派遣会社 (経営者)	周辺企業の様子	・食品関係は忙しいが、住宅関係の会社では、依然として仕事がない状況である。
	変わらない	求人情報誌製作 会社 (経営者)	求人数の動き	・求人数は、依然として伸びていない。
		職業安定所 (職 員)	求職者数の動き	・大手電線メーカー及びグループ企業において、リストアップされた新規求職者が増加してきている。月間有効求職者も、14か月連続で増加している。
		職業安定所 (職 員)	周辺企業の様子	・管内の新規求人数や有効求人数は増加傾向にあり、求職者の増加率を上回ってはいるものの、他方で、早期退職者を募集する事業所、事業廃止や民事再生法申請手続をする事業所が目につく。更に、大手企業では直接採用を避け、請負会社を活用する動きが目立ち、求職者も不安定雇用を敬遠するために、ミスマッチがますます拡大している。
		民間職業紹介機 関 (経営者)	求人数の動き	・サービス業では、年末に向かい求人が増加傾向にあるが、アルバイト、パートの域は脱し切れない。仕事量を確保できている製造業でも、短納期、コストダウンで利幅は薄く、即戦力以外の正社員採用はない。派遣、請負では、受注が不安定なために、契約期間内での中途解消も目立ってきている。建設業では、仕事量が大幅に減少したままで、良質、安価な仕事に比べられる企業だけが、生き残れそうである。
	やや悪く なっている	人材派遣会社 (経営者)	求人数の動き	・11月に入って、求人の動きが出てきているが、結婚退職や異動の穴埋めが主体で、企業の生産活動に伴う人員不足を補うものではない。
		人材派遣会社 (経営者)	採用者数の動き	・住宅関連の生産加工の請負では、残業がなくなっており、急な対応についても、現状の人数で対応するという方針も見受けられる。販売でも、スタッフ応援の要請はなく、求職者も増加しているためやや悪くなっている。
		学校 [短期大 学] (就職担 当)	求人数の動き	・大手電機メーカー 2 工場の生産海外シフトに伴う約 1700 名の退職者を中心に、職安主催の合同就職面接会が行われた。110社が参加し、求人750名のところ、約 1 千人が訪れている。その影響もあり、毎年この時期に来る来春新卒者求人が、例年の20%程度となっている。
	悪く なっている	新聞社 [求人広 告] (担当者)	周辺企業の様子	・前年と比べ、年末賞与の支給等がかなり悪くなっている。